

常任委員会報告

総務財務委員会

6月定例会付託議案審査

議第70号「三原市税条例の一部改正について」

【要旨】平成30年度税制改正に伴う地方税法の改正及び生産性向上特別措置法の制定により、三原市税条例等の一部を改正するもの。

【主な質疑の内容】

【問】今回の税制改正により、障害者等の非課税限度額が10万円引き上げられることによる影響は。

【答】平成30年度課税ベースで算出した場合、これまで課税であった10名が非課税となり、13万3900円の減額が見込まれる。

議第72号「三原市地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部改正について」

【要旨】地域再生法の

部改正を踏まえ、東京23区内に本社を有する企業が、本社機能を本市に移転した場合における固定資産税について、現行の3年間税率を軽減する不均一課税から、3年間課税免除とする措置に拡充するために条例の一部を改正するもの。

【主な質疑の内容】

【問】全国的に本社機能を東京23区から移転した事例はあるのか。

【答】一例として、大手非鉄金属メーカーが本社機能の一部を発祥の地である富山県内へ移転している。しかしながら、本市への移転の事例はないことから、企業へのPRを行い、人口減少対策の一環としても取り組んでいきたい。

【採決】

採決の結果、議第70号ほか6件について、全員一致、提案理由を了とし、原案どおり可決した。

厚生文教委員会

6月定例会付託議案審査

議第77号「三原市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について」

【要旨】従うべき基準である家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準が一部改正されたことから、同様の改正を行うため、条例の改正を行いたいとするもの。

【主な質疑の内容】

【問】本市の家庭的保育事業等への効果は。

【答】市内に事業所がある小規模保育事業・事業所内保育事業については、一時的に保育の受け入れが困難な場合の代替保育の提供にあたって、保育所・幼稚園等の連携施設の確保が著しく困難な場合は、それに代わって小規模保育事業等が連携協力した上で保育が提供でき

【主な質疑の内容】

【問】教員免許更新制度導入後、免許を更新せず、失効しているものについても、この改正により放課後児童クラブ支援員の資格の対象となる。

【答】これまでは5年以上の実務経験があっても資格がないと、継続雇用が難しかったが、今後は5年の実務経験により指導員の資格を有することとなるため、人材確保につながる。

【問】家庭的事業の今後の見通しは。

【答】今後申し出があった場合には、保護者のニーズや未入所児童の状況を見極めて導入するか否かを検討していきたいと考えている。

議第79号「三原市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、放課後児童支援員の資格要件について所要の整理を行うため、条例を改正したいとするもの。

【要旨】放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、放課後児童支援員の資格要件について所要の整理を行うため、条例を改正したいとするもの。

【主な質疑の内容】

【問】教員免許状を有する者の放課後児童支援員の資格については。

【答】これまでは5年以上の実務経験があっても資格がないと、継続雇用が難しかったが、今後は5年の実務経験により指導員の資格を有することとなるため、人材確保につながる。

【問】資格要件緩和の効果は。

【答】これまで5年以上の実務経験があっても資格がないと、継続雇用が難しかったが、今後は5年の実務経験により指導員の資格を有することとなるため、人材確保につながる。

議第83号「三原市介護予防・日常生活支援総合事業の実施に関する条例の一部改正について」

【要旨】介護保険法の一部改正に伴い、介護予防・日常生活支援総合事業における一定所得以上の利用者の負担割合を見直すため、条例を改正したいとするもの。

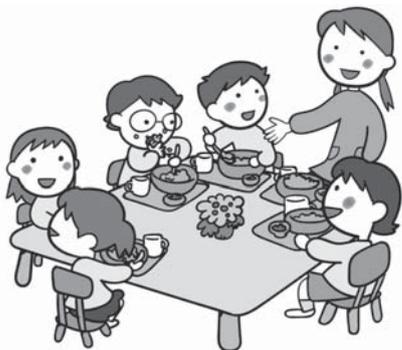
【主な質疑の内容】

【問】介護保険における3割負担となる利用者については。

【採決】

採決の結果、議第83号については、起立採決の結果、賛成多数をもって、また残余の6件については、全員一致、提案理由を了とし、原案どおり可決した。

0人から190人程度であるが、高額介護サービス費制度により、所得基準に関係なく、負担限度額が約4万4千円となり、一定の負担の抑制が図られる。



6月定例会付託議案審査

議第84号「三原市駐車場設置及び管理条例の一部改正について」

【要旨】 帝人通り駐車場の利用促進を図るとともに、円一町駐車場更新時の代替駐車場として機能させるため、一般利用の使用料について一日最大料金を導入することとし、条例の一部を改正したいとするもの。

【主な質疑の内容】

問 一日最大料金を800円とする理由は。

答 周辺の民間駐車場の料金を調査した結果、一日最大料金が400円から2400円となっており、民間駐車場とのバランスを考慮した平均的な料金であり、現在の円一



帝人通り駐車場

町駐車場と同額の800円とする。

問 一日最大料金を導入することによる利用台数及び収入の影響は。

答 平成26年度から公共施設利用者に対する入庫後2時間無料と合わせて同制度を導入している円一町駐車場の数値に置き換えて試算すると、利用台数は年間約1万1千台増加する一方、収入は年間約8万9千円減少する。

問 帝人通り駐車場に昼間の定期利用を求める市民のニーズを把握しているのか。

答 周辺には老人福祉施設もあり昼間の定期利用を望む声はいただいているが、現在規定している終日の定期利用も含めて、市営駐車場として担うべき役割であるかを今後、公共施設総合管理計画を推進する中で検討していく。

【採決】

採決の結果、議第84号について、全員一致、提案理由を了とし、原案どおり可決した。

6月定例会付託議案審査

議第86号「三原市立図書館の指定管理者の指定について」

【要旨】 地方自治法第244条の2第6項の規定により、市内4箇所の市立図書館の指定管理者を指定することについて、議会の議決を求めたいとするもの。指定管理者として指定する団体は、企業や学校内食堂運営業務、各種施設管理運営を主業務とする、シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社が代表団体となり、図書の販売を主業務とする株式会社啓文社を構成団体とする「三原知域みらい創造グループ」である。

【主な質疑の内容】

問 今回の三原市立図書館への指定管理者導入に係るプロポーザルの審査結果について、「提案内容の評価」に関しては、

次点の団体の得点数が上回っている。しかし、「指定管理料の提案価格評

価」における10点の得点差で、「三原知域みらい創造グループ」の提案が、「最優秀提案」とされた。配点や選考基準の妥当性は。

【要旨】 「提案内容の評価」の配点は、250点満点中、200点を占めており、中には1項目につき20点も配点している項目も複数あることから、指定管理料の提案価格で評価が下回っても、提案内容で逆転は十分可能であったと考えている。

【要旨】 「提案内容の評価」において、僅差ではあるが他方を上回ってはいるものの、「指定管理料の提案価格評価」で差がつき、結果的には次点となったが、少しでも指定管理料が安価な団体を選定することは市としての責務である。また、選定された事業者の提案のほうが、次点のものよりも地域経済に対し考慮されており、本市や中心市街地活性化に資するものであると講評されているため、

適切な選考結果であると認識している。

問 図書館業務を担う司書の専門性を高めるため、図書館開館後にも継続的な研修が必要ではないか。

答 司書の定期的な研修については、提案の中で企画されているが、司書は図書館の要となる人材であるため、提案されている研修内容に加え、さらに充実した形で実施されるように協定書の中で定めていきたい。

問 指定管理者の駅前中央図書館における設計提案業務が重要である。今後の運営にも関わるため、指定管理者の設計への十分な関与が必要であると認識しているが、どのように考えているか。

答 基本的な設計業務自体は鹿島グループが行うものであるため、大規模な変更等は困難であるものの、サービス効率を追求した細やかな設計等に加え、おしゃれでゆったりと過ごせる図書館を限られた予算の中で実現し

ていくための提案を期待したい。

問 指定管理者制度導入後の図書館運営に対する第三者評価制度の必要性は。

答 より良い図書館運営のために、多くの意見を参考にすることは当然のことである。第三者評価制度導入の是非については、今後、調査研究を行なっていきたい。

【採決】

採決の結果、全員一致、提案理由を了とし、原案どおり可決した。



駅前に建設予定の図書館パース図